

西部地域



金石町校下／
町会連合会
大野湊神社の夏季大祭
(金石夏祭り)

金沢の コミュニティ

～地域活動で“つながろう”！～

金沢市・金沢市教育委員会

金沢の 地域コミュニティについて



金沢は、城下町の歴史や文化、恵まれた自然環境の中で、豊かな人間性や高い連帯意識と相互扶助の精神を育んできました。昭和初期からは「善隣館」を地域福祉や社会教育の拠点として、隣近所で助け合いながら、地域住民の自発的な活動が実践され、現在では、町会、公民館、婦人会、社会福祉協議会、消防団など地域住民により組織される団体が、自発的に特色ある活動に取り組んでいます。



町会とは



町会は地域住民が自主的に運営している団体です。

地域住民の親睦を図るとともに、地域の安全・安心に取り組み、良好な生活環境を築いていくことを目的としています。町会へ加入し、「地域の一員」として、様々な行事や活動に参加することで、交流や親睦が深まり、地域の連帯感が培われ、いざという時に支え合い、助け合うことができます。

金沢の公民館



金沢市には61館の地区公民館があり、地域の生涯学習やコミュニティ活動、防災の拠点として重要な役割を果たしています。このように多くの公民館が市民の生活中に深く根ざした活動を行っていることは、全国でも非常に珍しいと言われています。地域の学びや交流、防災に貢献しており、私たちの生活を支える大切な財産です。



金沢方式とは

本市では、『金沢方式』とよばれる特色ある地域運営方式により、地区公民館の設置・運営を行っています。

地域主導

運営(維持管理、役職員選任など)を各地域に委任しています。

ボランティア

活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。

地元負担

運営費や施設の整備費の一部は、地元負担(最大1/5※)によってまかなわれます。※世帯数によって異なります。

- 自分たちの地域は自分たちで守り育て、運営していくという基本的な考え方のもとで確立された「金沢方式」は、全国でも特色ある地域運営方式であり、地域のコミュニティ活動に地域住民が主体的に参画することにつながっています。
- 「金沢方式」は、地元が一部負担してでも各校下(地区)に公民館の設置を望む地域住民の声を受けて、身近な地域活動の拠点として地区公民館を設置したことに始まり、地区児童館や消防団においてもこの方式により整備されています。

金沢のコミュニティの図

町会連合会

町会・住民による各種地域活動



地区公民館

各種事業の企画・実施
公民館の施設管理



相互に協力



地域の生涯学習
地域コミュニティの活性化
地域防災

生涯学習・福祉・防災・子育て・世代交流など

連携

連携

各種地域団体

地区社協・民児協・婦人会・老人会・子ども会・校下防災会・消防団など

町会連合会等 活動紹介

※一部の地域をご紹介しています

大野湊神社の夏季大祭(金石夏祭り)



白い法被に身を包んだ男衆が勇ましく担ぐ神輿行列

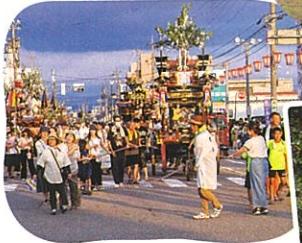
高校生が演じる金石悪魔祓い
5月から稽古を重ねてきました



小学生と中学生で構成される
御船町の子供奴



木遣りを歌い
町内を回る米上げ



3日目には各町の曳山が
お祭り広場に勢ぞろいします



旧社地近くの浜辺に建てられた日和山の仮殿



祭りの最終日、
神輿は大野湊神社へと戻っていきます

大野湊神社の夏季大祭は、毎年8月の第1日曜日を最終日とする3日間にわたり開催されます。神社と町会を含む各団体で構成される「金石夏まつり実行委員会」が運営し、期間中は金石のまちは祭り一色に染まります。

大野湊神社はもともと海岸近くにありましたが、火災を経て現在の場所に遷座しました。祭りは神様が元の鎮座地へ年に一度里帰りをする神事とされています。神輿行列をはじめ、各町会の曳山や太鼓台、悪魔祓い、獅子舞、子供奴、米俵をやぐらに積んだ米上げ、勇壮な加賀鳶の妙技など、多彩な奉納が行われます。

参加者は青年団から壮年会、益社会まで、年齢に応じた団体に所属し、それぞれの役割を担います。祭りの間だけでなく、数か月にわたる稽古や準備を通じ、地域に息づく強い絆と連帯感が育まれています。



金石町校下町会連合会
副会長(今町町会町会長)
越田 武彦さん

金石町校下町会連合会
副会長(御船町町会町会長)
木村 聰さん

金石の人々が大切に守ってきた神事です。時代とともに変わったところもありますが、この素晴らしい伝統がこれからも受け継がれていくことを願っています。

(越田さん)

子どものころ、奴行列や悪魔祓いに選ばれたときは、誇らしい気持ちでいっぱいでした。祭りを通じて生まれた人と人との絆は、歳月を経ても変わることはありません。

(木村さん)



避難所となる長田町小学校で避難者カードを記入



地震体験車で本物さながらの揺れを体験



簡易トイレの設置方法を説明

長田町校下町会連合会

長田町校下防災訓練

いつ起こるかわからない自然災害に備え、地域が一丸となって防災訓練を行っています。毎年9月に実際に避難所を開設し、簡易トイレの設置や使用方法など、いざという時にすぐ役立つ内容の訓練です。また、金沢消防局駅西消防署の協力のもと、消防車両や地震体験車への搭乗や、水消火器を使った的当てゲームなども取り入れ、訓練への参加を促す工夫をしています。

こうした継続的な取り組みは、住民や市からも高く評価されており、これからも地域全体で防災力を高めていけるよう実のある訓練を続けていきます。



3日分の食料備蓄量を紹介

安原地区町会連合会

安原地区農作物盗難防止 実まもり隊(巡回パトロール)

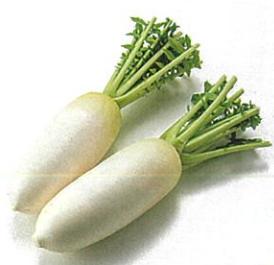
安原地区は、加賀野菜や金沢の風土を生かして育てられた金沢そだち（スイカ・だいこん）の生産地です。しかし、こうした農作物の盗難被害が相次いだことから、生産組合員が「実まもり隊」を結成。金沢西警察署の署員が同行し、巡回パトロールを行っています。

パトロールは4月から11月まで毎日実施されており、その結果、盗難件数は大きく減少しました。実まもり隊の活動は盗難防止にとどまらず、地域全体の防犯意識を高める効果があることから、今後も町会連合会として積極的に支援していきます。

安原地区で生産される
加賀野菜の源助大根



警戒区域を確認する生産組合員と西警察署の署員



不審な人物や車がいないか見回ります

公民館活動リポート

西公民館

夏休み公民館開放



2階ホールと図書室を開放
地域コーディネーターが常時見守り
安心して過ごせます

小学校の総合学習で来館した児童の「公民館で夏休みの宿題ができませんか」という声に応え、令和6年から始まりました。夏休み中に計5回、午前中に2階ホールと

図書室を開放。前半は宿題に取り組み、後半は好きなことをして過ごすなど、子どもの居場所となっています。



地域に伝わる加賀麦や節の継承や
防災活動にも力を入れています(写真:西フェス)

長田町公民館

伝えようふるさとの心



高校生や大学生は
サポートを通じて
公民館の役割を
知ることができます

西地区について /

金沢駅から徒歩圏内にある、比較的新しい地域で、県庁の移転に伴って発展してきました。大型の商業施設や宿泊施設が立ち並ぶ一方で、昔ながらの町家や住宅街も残り、暮らしやすさと利便性がほどよく調和しています。

子どもたちの見守りは地域コーディネーターが担当し、地域の高校生や大学生もサポートします。地域コーディネーターの石野さんは「ネット環境から離れる時間があるのは良いこと。異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶ姿はほほえましいですね」と話します。今年度は内容をバージョンアップし、子どもたちがより自由に過ごせる空間としました。猛暑で家の中にこもりがちな子どもを心配する保護者からも感謝の声が寄せられています。

問 076-262-6716

撮影日：令和7年8月22日



金沢市立長田町小学校の3年生に、地域に伝わる「長田権作音頭」を受け継ぐ活動を行っています。

盆踊りや文化祭にも参加し、地域のつながりを深めています。

問 076-263-3900

撮影日：令和6年4月23日



戸板公民館

戸板校下 納涼盆踊り大会



およそ2,000人が集い、伝統芸能の「戸板野じょんから」や、親しみやすいポップな曲にあわせて踊ります。くじ引きや出店もにぎわい、参加者は夏の夜を楽しみます。

問 076-231-5830

撮影日：令和6年8月3日

親子ふれあい教室 ものづくり体験



夏休みに親子で「ものづくり体験」を行い、力を合わせて作品づくりに挑戦します。真剣なまなざしと笑顔があふれ、親子のコミュニケーションを育む場となっています。

問 076-249-2282

撮影日：令和6年8月24日

金石町公民館

あなたが選ぶ 金石の魅力フォトコンテスト



写真是令和5年度最優秀作品・壮年会特別賞の「いざ勝負」。

金石の魅力を伝える写真を町民から募集。文化祭の来場者が審査員となり、受賞作品を選びます。この写真是、令和6年の壮年会カレンダーに掲載されました。

問 076-267-2774

実施日：令和5年10月22日

二塚地区社会体育大会

二塚公民館



金沢市立緑小学校のグラウンドを会場に、19町会対抗で競い合います。運動会を楽しみながら住民同士の交流を深め、親睦を図る場となっています。

問 076-249-3474

撮影日：令和6年6月9日



子供凧揚げ大会

(内灘町「世界の凧の祭典」への参加)

大徳公民館



毎年、内灘町で行われる「世界の凧の祭典」に、大徳公民館育成部が子どもたちと参加しています。前年の冬から手づくりしてきた6畳凧で大会に臨みます。

問 076-268-3214

撮影日：令和7年5月11日

やっこ 大野の奴を学ぼう

大野町公民館



地域コミュニティ活性化支援事業として、令和6年度は大野日吉神社の例大祭について学びました。大野の奴行列の歴史を知り、奴演技の見学や実演体験にも挑戦しました。

問 076-268-3896

撮影日：令和7年2月9日

公民館へのアクセスはこちら ►►



コミュニティの活動に参加してみよう！

＼よりよい暮らしを自分たちでつくる／

町会では、“明るく住みよいまちづくり”をすすめています

いつも安心・安全

登下校時の見守りや防犯パトロール、
防災訓練、害虫の防除などを
地域のボランティアの方々により
運営・実施しています。



ごみ出しが快適

ごみステーションは町会等で
みんなが使いやすい場所を定め、
器材なども工夫し、
協力してきれいに
管理を行っています。



夜道が明るい

街路灯(防犯灯)の
維持管理(電気代等)の一部には
町会費が充てられています。



公民館では生涯学習の拠点としてさまざまな行事を行っています

社会体育大会

健康増進や地域住民の交流を目的とし、
年齢や体力に関係なく、
生涯にわたって運動・スポーツに
親しむ機会となっています。

文化祭

公民館で活動する地域住民が
日頃の成果を披露する場であり、
作品展示や演技発表等、地域における
文化の振興と活性化が図られています。

二十歳のつどい

二十歳になった若者を祝い、
成人としての自覚と責任を促す式典です。
地域への愛着を深める
機会にもなっています。

市からのお知らせ



地域ICTプラットフォーム

結ネット

電子回覧板(結ネット)を 活用してみませんか？

金沢市では、地域における情報共有と発信、町会等役員の負担軽減及び若い世代の活動への
参加を促進するため、電子回覧板等アプリの導入などを支援しています！



詳しくはこちら→

※金沢市が導入を支援している電子回覧板です。

かなざわ生涯学習情報サイト

まなびの広場

生涯学習に関する情報サイトが あります！

公民館をはじめ生涯学習に関する情報を発信中！様々な「まなび」やイベントの情報がご覧いただけます！



詳しくはこちら→



地域コミュニティ、町会に関すること…金沢市市民局市民協働推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL:076-220-2026 FAX:076-260-1178 Mail:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

生涯学習、公民館に関すること…金沢市教育委員会生涯学習課

〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

TEL:076-220-2441 FAX:076-220-2488 Mail:syougaku@city.kanazawa.lg.jp